

肩の痛みの問題改善 臨床編



❖はじめに

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。
下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

もくじ

1 : 右肘打撲で左肩痛	5
2 : 20 年前の手術が原因の肩痛	9
3 : テニスのスポーツ障害で痛めた肩が原因となった腰痛 と膝の痛みの鍼治療	13
4 : 腕を後ろへ回すと痛む肩の痛み.....	17
5 : 寝違い?腰のストレッチで肩の寝違いなんて起きるの かな?	21
6 : 左肩の痛みで腕が上がらない原因は飲酒後のラーメ ン?	24
7 : 何もしていないのに左の肩が痛い.....	30
8 : 肩の痛みでこんな間違いをしていませんか?	38
9 : 右の肩の痛みと腰痛の原因はお孫さん?	45
10 : 2 か月前から続く左肩の痛みの原因が子宮筋腫から?	52
11 : ストレッチで肩を痛めたと思ったら・・・? ...	59

1 2 : 腰と右肩の痛みが治らないけど年齢的に現状維持が
できれば・・・。 63

❖ 1 : 右肘打撲で左肩痛

30代 女性

2週間前に、自宅で転倒。

身体を捻るような形で、右肘を床に強打する。

当然打撲の痛みが肘に出ていたが、2～3日後から肘痛は取れ、代わりに左肩が痛くなり始め、腕が上がらない。

転倒時にぶつけた記憶は全くないとのこと。

まず、うつ伏せで全体をチェック。

触診では、少し左腕の筋力が弱くなっていることがわかつ

た。

全体的に整体を行っていくと、右の股関節がぎこちない動きしかできず、痛めた形跡があるため、聞いてみると、「そう言えば、転んだ時、足を滑らせたので、右の股関節のところも痛かった。けど、すぐ痛みは取れましたよ。」

これは、痛みが取れたのではなく、右肘や左肩の痛みの方が強かったため、痛みが気にならなくなっていただけで、まったく治っていなかったのだ。

そればかりか、右の股関節と左の肩は、対立関係にあるため、少しの間でも、右股関節をかばっていると、左肩の動きも悪くなるもの。

これが原因で、左肩痛が出ている可能性がある。

そのため、慎重に右股関節を、正常な状態へと整体していく。

そして、左肩を触った時には、すでに筋肉の弱さはなくなり、張りが出ていたので、これをほぐして終了とした。

終わった後の感覚を聞いてみると、「全体が軽くなり、肩の痛みは取れました。」とのこと。

痛みに関して、一般的には、「痛みがひいたら治った。」という認識になっている。

しかし、それは痛みがひいているだけで、痛みの元が取れているわけではない。

従って、本当の治療は、痛みがひいてからが勝負なのであ

る。

ところが、治療家として本腰を入れたくても、患者さんは痛みが取れたことで、治療への意欲がなくなってしまうのか、来なくなってしまう。

そのため、また痛みの元が原因となったつらさで、後々症状が出てきては治療を受けるという状態になってしまうことが多い。

何の痛みでも始めが肝心、どこかに痛みが出た場合は、必ず原因まで取り去ろう。

❖ 2 : 20 年前の手術が原因の肩痛

30 代 男性

1 年半前から、左肩が痛くなり、整形外科や接骨院に通うが、一向に良くなり来院。

まず、動きを確認するため、どのような動きができないか見せてもらう。

動きで痛みが強くなるということではないようだが、腕を後ろに回す動作では、可動域が狭くなっているようだ。

そこで、まず、左側を上にして横向きで寝てもらう。

この姿勢で、今度は私が手首をつかんで肩を動かしてみる。

やはり、後ろにはいきにくい。

ここで、後ろへ行かないように引っ張っている部分を探す。

まずは、お腹の固さが目立つが、さらに下を探してみると、
膝も足首も固まっている。

それどころか、太ももと足首の外くるぶしの下に、大きな
手術の跡があり、これが強く固まっていることを発見。

この手術は、20年前に行った先天性腓骨筋腱脱臼の移植手
術の跡だという。

おそらく、この手術の跡が原因だろうと考え、徹底的に鍼
でほぐしていくと、あっという間に肩の動きが改善。

しかし、お腹の固さがいまいちであるため、仰向けになっ
てもらい、胃腸を整えるように鍼を行うと、こちらもあっ
さりほぐれた。

お腹の方は、肩や手術とは無関係で、最近仕事が忙しく食
生活が乱れていたのが原因だったようだ。

立ち上がってもらおうと、

「ああ！お腹がスッキリしました。」と、主訴とは関係ない
感想が飛び出し、笑いながら、

「肩の痛みはどうですか？」と聞いてみると、

「あっ！そうだ！痛くありません。楽です。」と、忘れてい
たような表情で、肩をグルグル回していた。

鍼灸治療を行っている、手術痕が固まってしまったことで、たくさんの症状を引き起こしていることに気が付く。

病院では、手術の跡がふさがれば、万事 OK! のような対応をされているが、意外とその後の後遺症で苦しんでいる人が少なくない。

このようなことから、やはり東西両医学が並行して行える治療システムが、1人でも多くの患者さんを救う近道のような気がするのだが・・・？

❖ 3 : テニスのスポーツ障害で痛めた肩が原因となった腰痛と膝の痛みの鍼治療

40代 男性

週に一度、趣味でテニスをしている。

その影響で、いつからか右肩が痛くなったとのこと。

今回は、この右肩ではなく、左腰と左膝の痛みを治したい来院。

腰痛は、おそらく仕事で重い荷物を持ち上げた時に痛めたらしい。

そして、その腰痛をかばって歩いていたせいか、最近

膝が外れるような感じで痛みが出る ようになっ
たとのこと。

右肩の痛みは、そのついでに診てもらえればという感じの
ようだ。

まず、うつ伏せで全体をチェックすると、何やら複雑な歪
みがある。

慎重にこの歪みの出所を探していくと、どうやら**右肩の
問題が始まり**であるようだ。

従って、右肩の歪みを取り除かないことには、腰痛や膝痛
の改善はその場限りのものになってしまう。

そこで、肩の歪みを取るように、腕へ鍼を刺していくと、

右肩をかばっていた左首と肩の緊張が現れ始めた。

次に、この左首と肩の緊張を取り除くと、ようやく左の腰に反応が現れ、最後に膝の治療という流れになった。

これで、立ち上がってもらおうと、すでに楽だという。

確認のために、肩、腰、膝などをしっかり動かしてもらっても、痛みはないようだ。

腰痛の原因が、重い荷物を持ったからといっても、調子が良い時は、痛みが出ることはないだろう。

しかし、荷物を持とうとした時に、腰に歪みがあったり、筋肉が固まっていたりしたらどうだろう？

痛める可能性は高くなる。

そして、右肩が痛い状態で、テニスをするとうどうなるか？

ラケットを振るときに、なるべく右肩に負担がかからないように、左腕や左の腰が代わりに動作するのではないだろうか？

従って、長い間、左の腰に負担をかけるようにテニスをしていて、その疲れが溜まっているところで、たまたま重い荷物を持ち痛めてしまったと考えれば、理解しやすいのではないだろうか？

いくら痛みが強いといっても、痛いところばかり診ていては、治療にならないといういい見本となる症例だった。

❖ 4 : 腕を後ろへ回すと痛む肩の痛み

30代 男性

1 週間ほど前から右腕を後ろへ回すと右肩が痛み始める。

それ以外の動きでは、特別痛みが出ないため、しばらくすれば治るものと思っていたが、いまだ治らず。

気になるので来院。

まず、うつ伏せになってもらおうと、ほぼ左右対称な寝方ができるため、症状的にはそれほどひどくなさそうである。

(痛みが強い場合、誰が見ても左右非対称な寝方しかできないもの)

歪みと筋肉のチェックを行うと、右の肩から腰にかけての筋肉に張りがある。

元々、この方は、**右腰をよく痛めるようで、右肩も張っている感じを常に持っていた**という。

脈からも、筋肉の緊張が痛みを発しているようなので、その通り筋肉の緊張しているところへ鍼を刺していく。

腰・肩・右腕と鍼を刺し、次に右側を上にして横向きになってもらった。

すると、**全然右半身の緊張感が取れていない。**

うつ伏せでは、しっかり取れているように診えていたのだが・・・。

そこで、もう一度右半身をくまなくチェックしていくと、最も固くなっているところが、右の股関節であることがわかった。

今度は、この股関節の固さを取るために、鍼を刺していくがいまいち変化がない。

更に、細かく診ていくと、右の足首に気になる固さを見つけた。

恐らく、かなり昔に捻挫した跡だとは思いますが、かなりひどかったであろうことが想像できる。

その辺りを聞いてみると、やはり高校時代に捻挫を何度かやっていて、全く治したという記憶がないらしい。

要は、いつの間にか治っていたということだが、
こういう治り方が一番たちが悪いもの。

股関節の固さがなかなか取れないのは、この捻挫の後遺症
である可能性が高くなった。

そこで、一番固くなっているところへ、鍼を刺してみると、
あっという間に股関節の固さがなくなり、肩の動きまで改
善してしまった。

立ち上がってもらって、肩を動かしてもらってもまったく
痛みがないらしい。

身体が全てつながっていることを実感できる非常に面白い
症例だった。

❖ 5 : 寝違い？腰のストレッチで肩の寝違いなんて起きるのかな？

60代 男性

2日前から、右肩が寝違えたように痛み始めた。

首は動かせるが、肩を動かすとズキッと痛む。

原因は不明とのこと。

まず、うつ伏せで全体のチェックを行うと、右首から肩にかけて、かなり強い緊張感がある。

「これは、普通の寝違いかな？」と思いながら、腕や背中も診ていくと「首以外に寝違いの反応がない。」

脈を診ても、炎症反応や興奮性が診られない。

「なぜだ？」と思いながら、全身を隈なく診ていく。

すると、**右腰から太もも裏にかけて、筋肉の疲れ**が出ている。

「これは？」と思い「腰のストレッチを2～3日前に、一生懸命やりましたか？」と尋ねてみると、「はい、何か、腰がだるかったので。」

ということで、**腰のストレッチで、腰の筋肉を伸ばしすぎたために、肩や首の筋バランスが保てなくなった**だけであることがわかった。

案の定、腰回りの筋肉をしっかりさせるように、鍼を打っ

ていくと、その都度首や肩の緊張が解けていく。

腰や太ももの筋肉がしっかりしたところで、立ち上がってもらおうと、首や肩の痛みどころか違和感もなくなっていた。

右首から肩にかけては、一本も鍼を打つことなく、右肩の寝違いのような症状が消失したのである。

本当に人体は、バランスで保たれているということが、よくわかる症例でした。

❖ 6 : 左肩の痛みで腕が上がらない原因は 飲酒後のラーメン？

エコノミー症候群により、左脚全体にしびれがあり、キュアハウスへ通院されている患者さん。

最近、左腕が肩の痛みで上がらないという。

うつ伏せで、身体全体を診てみると、左肩甲骨の固さが若干ある程度。

腕が上がらないほどの肩の問題はなさそう。

となれば、首の問題が考えられる。

以前、奥さんがいびきを気にされていたこともあり、また

首の問題が出ているのか？

と思い、確認するが、首の問題もそれほど感じられない。

となると、始めの触診時に、真っ先に感じられた、左脇腹のむくみが原因であるだろうと思い、

「最近、糖質を取りすぎてませんか？」

と聞いてみた。

すると、少し間を置き「もしかしたら、最近、酒を飲む機会が多くて、週5位で飲んだ後にラーメンを食べに行っていることですかね？」

ビンゴ！！

これで、原因はつかめました。

ここから、うつ伏せ、左側を上にした横向き、そして仰向けで、

膵臓の疲れを取り除くためのお灸

を行いました。

なぜ、肩ではなく膵臓なのか？

膵臓という臓器は、左の肋骨の下付近にある臓器です。

そして、このブログで何度も出ている**むくみ**。

この**むくみがあるところに疲れあり**。

ということから、左の肋骨下部に大量のむくみがあり、しかも、膵臓の機能である体内の糖分を安定化させる機能を考え。

糖分の過剰摂取があり、膵臓付近に大量のむくみが出ている。

ということから、膵臓の疲れは、理解できると思います。

(理解できなければ、質問してくださいね！)

そして、ここからが東洋医学的な診方になるのですが、私は、肝臓と膵臓を同類と捉えています。

そして、肝臓は、身体の側面の問題を出す臓器とされています。

さらに、臓器の位置からも、

肝臓の影響が出た場合には右側に

膵臓に影響が出た場合には左側に

症状を表すことが多いことがわかってきました。

このようなことから、今回の患者さんの左肩の問題。

そして、糖質過剰摂取による膵臓の疲れ。

さらに、膵臓付近のむくみ。

これらを正すために、まず行ったのが、膵臓の疲れを改善すること。

そのために、腓臓に集中的にお灸を行いました。

その結果、まったく肩の痛みがなくなり、どのように肩を回しても、引っ掛かり感すら出なくなりました。

ここまでに、肩に関しては、肩甲骨の固さが緩んでいるかどうかを確認するために軽く触った程度で、治療らしい治療は一切行っていません。

これが、身体の面白いところですね！

❖ 7 : 何もしていないのに左の肩が痛い

特別何もしていないのに、最近、ずっと左肩が痛いという
70代女性。

実はこの手のパターンは良くあるので、特別何もしていない人は、よく読んでください。(笑、笑)

さて、通常感覚として、

**何か痛めるようなことをしたから、
痛みが出る。**

と、考えるのが普通だと思います。

けれど、実際には、痛めるようなことを何もしていないの

に、痛みが出ている人は意外と多いもの。

これって何なんですか？

その原因には、以下の二つがあります。

1. 関節や筋肉が固まっている
2. 筋肉が弱っている。もしくは、小さく（少なく）なっている

関節や筋肉が固まっている場合

関節や筋肉が固まる場合には、

1. 動かしていない
2. 栄養不足

3. 冷え
4. 睡眠不足
5. 血液不足
6. 水分不足

などがあります。

これは、

1. スポーツをしていた人が、急に何もやらなくなった
2. 仕事や遊びが忙しく、ちゃんとした食事や睡眠を取っていない
3. ダイエットをしている もしくは、ダイエットをしていた
4. 汗やおしっこの量が多いが水分はとらない
5. 湯船には入らずシャワーだけしか使わない

6. 一日中、行動範囲が狭く、身体を動かす機会が乏しい
7. 生理の出血量が多い、もしくは、早い時期に閉経した
8. 手術や出産、交通事故で多くの出血をしたことがある
9. 冷たい飲食が大好き
10. コーヒー、アルコール、辛味が大好き

などの場合が、考えられます。

筋肉の弱体化の場合

筋力が弱い。

筋肉量が少ない。

このようなことが起こるのは、

1. 老齡化
2. 何らかの影響で安静にしなければならなかった
3. 栄養失調
4. 吸収障害
5. 不眠

などがあります。

いろんな、項目が出てきて、頭の中がぐちゃぐちゃになっていると思いますが、これをまとめると、

1. 睡眠不足
2. 栄養不足
3. 運動不足

実はたったこれだけなんです。

この現実気づいていない人が多すぎるんですね！

ただ、気づいたとしても、この不足しているものを満足させるところまで持っていくのが、とても難しい時代になっています。

それは、ほぼ全ての人が「楽」を求めているから。

確かに、楽という考えは、大事です。

けれど、楽ばかりでは、身体や脳は必要ありません。

生きている意味がないんです。

筋肉や関節が人間の身体にはたくさんあります。

これは、動くために作られた組織。

そして、これらが動くことで、栄養を取り込むことができ、
血液を流すことができるのです。

また、睡眠を取ることで、食べた食材が栄養となり、必要
な組織に吸収されます。

そして、身体の成長は睡眠時に起きるものです。

栄養は、使った筋肉や関節や脳の疲労を取るために取るわ
けです。

その結果、使ったその組織が成長するわけなんですね！

このように考えると、これら睡眠・運動・食事の3つの要

素は、どれも大変重要なものということが理解できると思います。

今回の患者さんにも、このような話をみっちり行いながら、必要な運動を毎日行うようにしてもらい、徐々に痛みがなくなってきました。

日々の努力というものは、楽以上に必要なものなんです。

❖ 8 : 肩の痛みでこんな間違いを していませんか？

ゴルフの練習中に左の肩が痛くなり、なかなか治らないという 50 代男性。

普段の生活は、あまり気になる動きはないが、ゴルフのスイングで左肩に痛みが出るという。

ゴルフは頻繁に行くので、今の痛みが続くのはかなりつらい、ということで来院。

通常、肩の問題の場合は、首から始まることが多く、首の左右差から診ていった。

すると、右の首に固さがあり、よく見ると手術の痕が。

ちょうど 1 年前に脂肪の塊を除去するための手術を受けた
とのこと。

であれば、ここが原因だろうと、鍼で固さを抜くことに。

通常、手術の痕が影響しているものであれば、鍼を刺した
瞬間から患部に変化が現れるもの。

けれど、この患者さんは、まったく変化がなかった。

ということは、この手術の痕に時間を使っても、左肩の痛
みを抜くことはできないので、次の診断ポイントに移るこ
とにした。

次のターゲットは、股関節。

肩の動きが悪く、ゴルフのスイングとなると、どちらも捻る動きが入る。

ということは、連動的な問題が出ていてもおかしくない。

股関節を動かしてみると、かなり動きが悪い。

ただ、両足とも悪く、単純に身体が固いという悪さだった。

となると、股関節も原因とは言えない。

であればと、腕全体を診ていくことにした。

腕を動かしながら、肩の制限を起こす動きを見つけていく。

すると、手首が垂れ下がっている時に、肩の動きが制限さ

れることを確認。

手首から先の状態を入念に診ていくと、手の平全体が固まりすぎて、手首が一定方向にしか動かなくなっていた。

そこで、鍼を使って、どんどん手の平を緩めていく。

その都度肩の動きを確認すると、鍼を打つごとに、肩の制限が抜けていく。

となると、ゴルフのグリップが問題。

ということで、

「最近、ゴルフのスイングでグリップに注意したりしているんですか？」

「ああ、そうですね。スイングにブレが出ないように、しっかりと握るように心がけています。」

という流れから、原因が特定できた。

手の平を徹底的に緩めることで、一気に肩の重さが無くなり、スムーズな動きができるようになった。

「まさか手の平が問題になっているなんて気にもしませんでした。けれど、言われて初めて気付きましたけど、本当に手が固かったですね！今すごく楽です。」

と、本人も気づいていない所の治療で、つらい肩の痛みが無くなった。

このような手技は、鍼灸の技術だけでは難しく、整体の技

術でも、かなり難しい。

鍼灸と整体を融合することで、診断でき処置もできるようになる。

ツボ治療の限界でもあり、可能性でもある方法です。

今回は、肩の問題ですが、股関節でも同じことがおきます。

基本的に股関節の問題は腰のことが多い。

そして、股関節と肩関節の連動がある。

また、足先や膝の問題が股関節に影響が出ることもあります。

肩が痛いから、肩の治療をやっていても、効果が出ないことが多い。

あなたは、こんな間違いをしていませんか？

肩が痛いからって、肩だけ見てくださいなんて言ってませんか？

肩が痛いからって肩だけ押ししてもらっても、悪化する可能性はあっても、治る可能性の無い肩の痛みというものもあります。

あなたが、無駄な治療を受けずに済む手助けとなれば幸いです。

❖ 9 : 右の肩の痛みと腰痛の原因はお孫さん？

右の肩の痛みと右の腰痛が、2 か月前からつらいという 70 代女性。

なぜ右ばかりが痛いのか？

と、早く治してほしいオーラ丸出しで来院。

それもそのはず、毎日のように、近所の接骨院や指圧に通い、何も変わらないということ。

もうこの段階で、肩と腰の筋肉の問題ではないという証明。

さらに、右に偏っているということは、肝の症状。

まず、うつ伏せになってもらい、身体全体を触ってみると、やはり、右側に多くのむくみがある。

そして、脈はメチャメチャ強い。

「この脈では、眠れないですよ！ 血圧の方は高くないんですか？」

「そうなんです。1時間ぐらいしか眠れなくて、すぐに目が覚めてしまうんです。血圧は、もう何年も降圧剤を飲んでます。そんなこともちょっと触るだけでわかっちゃうんですか？」

という会話の中から、触診は症状とマッチしていることが分かった。

あとは、肝の症状が出ている切っ掛け探しをしなければなら
ない。

「普段は、イライラすることって多いんですか？」

「最近はないですねえ！」

「では、甘い物とか刺激の強いものを何か好んで食べるこ
とはないですか？」

「ああ、孫が毎日うちに来るから、その度におやつを食べ
させていて、一緒に食べてるのが問題ですかねえ？」

「そうかもしれませんね！」

と言いつつ、肝臓だけでなく、脾臓の疲れを取り除くため

に、お灸をすることに。

背中だけでなく足にも行い、仰向けでお腹にも行う。

これで起き上がってもらおうと、

「ああ、腰がスッキリした感じ！だけど、右肩はまだ・・・。」

と、言って肩を押さえている。

その場所は、胃の興奮が現れる場所。

少し触らせてもらい、次の瞬間には、銀粒を持って身体の前側に回り込み、ベッドに腰掛けてもらい、右脚に数点貼り付けた後、

「もう一度右肩をチェックしてもらっていいですか？」

しばらく、肩を動かしていく中で、徐々に顔のこわばりが取れ、笑顔になったところで、

「痛みがなくなりました。何でですか？足にしか貼ってないですよええ！」

「はい、肩の固さが、胃と関連のある固さだったので、足の胃のツボに刺激を加えたんです。ツボに適切な刺激が入れば、そのツボと関連のある場所に変化が出るというのがツボ治療なんです。」

という説明をし、もう一つ、お孫さんと一緒におやつを食べた時には、その日一日、飲み物を白湯か水だけにしてもらったことにした。

おやつには、砂糖や油が使われることが多く、血液の中に、余った成分が滞留してしまふことがあります。

その余ったものを、水分摂取で薄めていくことが必要になります。

肝臓の問題がなければ、おやつと一緒に、コーヒーやウーロン茶、緑茶などでも効果があるのですが、肝臓に反応が出てしまっている場合には、このような刺激の強い飲み物は、返って負担にしかありません。

目安は、砂糖や油を取った後に、痛みやしびれ、めまいが出た場合には、白湯や水を多めに取る。

症状が出ていない場合には、なるべくおやつを取りながら、コーヒーやウーロン茶、緑茶などを飲めば、健康を維持し

やすくなります。

ちょっとした工夫だけで、痛みなどの症状は変化させることが可能です。

しかし、その簡単な状態の時に、鎮痛剤を飲んでしまったり、マッサージや整体を受けたりすると、根本がどこにあるのかわからなくなることがあります。

今回は、接骨院や指圧で受けた疲れをお灸で取り除いたことで、痛みを軽減。

さらに、右肩の痛みを出している胃の異変にも対応することができました。

どうやら、この方は、お孫さんにおやつをあげ、自らつまんでいることが胃にとって負担だったようです。

❖ 10 : 2 か月前から続く左肩の痛みの原因が子宮筋腫から？

2 か月ほど前から、左肩がすごく痛く、ずっと手を当ててなければならぬ状態という 40 代女性。

仕事が忙しく、まったく体の手入れはできていないとのこと。

まず、うつ伏せになってもらおうと、左肩だけでなく、肩甲骨から上はすべて固まっている。

しかし、腰の方はというと、むくみがひどく、横に揺らしてみると、何の支えも内容に弱さが表れている。

さらに、ふくらはぎは、上半身以上に固まっている。

なぜ、このような身体になっているのか？

かなり疑問に思いながら、脈診を行う。

すると、かなり血が足りなくなっていることが分かった。

詳しく話を聞くと、子宮筋腫を持っているとのこと。

となれば、まずは、腰に集中的にお灸を行っていく。

これで、子宮の環境を整え、個性全体の疲れを取っていく。

すると、予定通り、背中が緩みだした。

ところが、緩みだした以上に、先ほどまで腰に出ていた以上にむくみが溜まってきた。

ここで、腰から背中にお灸を切り替える。

この段階では、まだ、ふくらはぎの固さは残っていたが、背中にお灸をし始めると、ふくらはぎの固さも一気に緩み始めた。

今度は、横向きになり、少しずつ腕と肩、そして首の連動をつけるように、銀粒を行い、起き上がってもらおうと、

「あれっ！左の肩はスッキリしているのに、今度は右の首が痛いような・・・？」

それはそのはず、これまで左の肩が痛かったのは、左の肩が悪かったわけではなく、血液が子宮に集まろうとしているにもかかわらず、仕事の忙しさで、頭の方に血液を呼び込もうと頑張った結果が、肩の筋肉の緊張を作り、痛みが

出ていただけ。

であれば、左側だけが緊張していたわけではなく、左右ともに筋肉の緊張があったはず。

しかし、痛みは左側だけに感じていた。

基本的に、人間は、痛みを感じている反対側をメインに使うようになる。

となると、右の首や肩に負担がかかっていたということ。

そもそも痛かった、左肩の痛みは、血液を呼び込むことのオーバーワークだったわけで、子宮や腰の状態に変化が出れば、それほど頑張らなくて済むようになる。

けれど、右の首は、左の肩同様、血液を呼び込むための働きをしつつ、左肩をかばうような動きもしていたため、疲れはむしろ、右首の方が強かったということ。

ということで、ベッドに座ってもらい、首の調整をほんの少しだけ、銀粒で行い、つらさは完全に抜けた。

今回のようなケースで、痛みがある場所に集中的な治療を施していたら、また、本質的な部分を見逃していたら、身体バランスは、どんどん崩れていく。

患者さん自身は、どのような経過をたどり、今の症状になってしまったのかという視点を持っていない。

であれば、我々治療家が、しっかりその辺を見ぬく診断力がなければならない。

とはいえ、専門学校時代に、そこまで教えてもらえる環境はない。

すると、学校を卒業し、臨床を開始した臨床家の探究心がなければ、中々本質的な視点で、身体を見ることはできない。

このような視点を持った治療家は恐らく、たくさん存在しているはず。

けれど、自分に合った理想の治療家を探す方法がなく、患者さん側が困っている状況。

実際、私もそのような治療家を探し回り、辿り着くことができなかつたので、自分自身で治療技術を身につけるために治療家になりました。

と、考えると、私にできることは、そのような臨床家を育てること。

それと共に、患者さんが、治療家を探す前に、症状の原因を自分自身で、探し当て、自分自身で改善できるような技術を身につけてもらうこと。

他人の症状の原因を探し出したり、治療したりするのは難しいが、自分自分の症状を改善することは、それほど難しいことではない。

なぜなら、その症状を作り出した原因は、

あなた自身の生活の中にあるから

です。

❖ 11 : ストレッチで肩を痛めたと思ったら・・・？

60代 女性

最近、ストレッチ中に左腕を後ろに持っていこうとすると、肩周りがつらくなり後ろに回らない。

また、正座をしていると左ふくらはぎ外側が痛くなり、つりそうな感じになる。

うつ伏せで、全体的にチェックを行うと、左肩と左ふくらはぎがパンパンに張っている。

それ以外は、特に問題が診られない。

「単純な筋疲労かな？」と簡単に思いながら、鍼で調整していく。

その考えが一転、横向きに体制を変えてもらった途端吹き飛んでしまった。

今ゆるんだばかりの肩とふくらはぎの固さが、より強力になっているのだ。

心の中で「なぜだ？」と少し焦りながら、全身を丹念に再度調べなおした。

すると、左の腰に異常な固さが出ている。

うつ伏せでは出ていなかった固さだ。

固さの質から、お腹の問題と診て、お腹の奥深くに固い筋肉がないかを調べた。

すると、かなり奥に固まっている筋肉が散在している。

そこに到達するような長い鍼を深く打ち込み、その鍼を少し動かしながら、固さを取り除く。

もちろん痛さを出さないように。

ほぼ、ゆるんだところで肩とふくらはぎを、もう一度触ってみると、マシュマロのように柔らかくなっている。

他の体位でも、同様なことがないように、全ての体位でチェックを行い、肩とふくらはぎの固さが出なくなっていることを確認し終了とした。

立ち上がってもらおうと、「ほぐれた～って感じです。」と非常に安心した表情であった。

今回のように、患部とは違うところが原因になっている時があるので、触診はしっかりやらなければならないといういい症例であった。

❖ 12 : 腰と右肩の痛みが治らないけど年齢的に現状維持ができれば・・・。

先日は、約1年半ぶりに飛び込みの患者さんがやってまいりました。

何やら、床屋のお兄ちゃんに紹介されてきたとのこと。

「理容師さんの患者さんっていたっけかなあ？」

と、考えているすきに、「実は、もう何年も腰が痛くて、床屋のシャンプーの形が取れないんです。そうこうしている内に右肩も痛くなっちゃって。まあ、年も年なんで仕方ないとは思いますが、もうこれ以上進行されてはと思っていますところで、床屋のお兄ちゃんが、ここを紹介してくれたんです。」

と、矢継ぎ早に話されて、何とか状態は把握できました。

けれど、時間的には、今診ることはできないので、後日の予約を取っていただき診ることに。

予約当日にも、上記のお話を再度患者さん自身が始める。

年も年なので。

もう年齢的に、治るのは無理だと思うんで。

もうこれから治るということは、諦めているんで。

現状維持さえできればいいんです。

このようなネガティブな言葉を、どんどん投げかけてきま

す。

まあ、それだけ、今の症状に困っているということは理解
できました。

そして、身体を診て行くと、ただの運動不足？

そして、ただの筋力低下？

それ以外に問題が全く見れない。

そこで、

「本当に、この状態を治さないで良いんですか？」

「はい。全く治せるなんてこれっぽっちも思っていませ

ん。」

と、あまりにもはっきり言うもんで、

「それは困ったなあ！これ治っちゃうんですよねえ！」

と、言った後には、

「気を使っていただきありがとうございます。けれど、もう諦めてますから。」

と、一言。

あなたはこの人のマインドがどのようなものか理解できる
でしょうか？

確かに、このような考えの人は意外と多いんです。

年が年と連呼したこの人の年齢は、**45歳**。

おそらく、この方の周りにこのような言葉を投げかける人が、たくさんいるということ。

けれど、心の奥底では、

「何とかして神様！！」

と、思っているわけです。

うっそお！！

って思います???

ウソではありません。

本当に諦めていたら、治療なんて来ません。

治療を受けるとしても、保険がきく、病院か接骨院に通う程度です。

もし、近所にそのようなところがなかったとしても、価格が安く、予約を入れずに、空いた時間にホッと行って、すぐに受けれるようなところ。

そして、価格は安めのところに行くもんです。

キュアハウスのある地域は、かなり多くの病院・接骨院・鍼灸院・整体院など、受けようと思えば、いくらでも通える場所があります。

しかも、この方の自宅近所にもたくさんあり、職場周りにもたくさんあります。

キュアハウスは、自宅にも職場にも近くありません。

それなのに、治療を受ける気満々で、飛び込みで入ってきて、その場で受けることができなくとも、予約を入れて帰り、しっかり予約当日に来院する。

そして、通常の治療院よりも少々高めのコースを受けにくる。

こんな諦めた人がいると思いますか？

完全に、周りの悪い言葉に飲み込まれているだけ。

こんな可哀想な人が本当に多いんです。

私が良く言う言葉、

「あなたは、まだ生きてますよね！死んでいるのなら諦めた方がいい。けれど、生きて、今現在人並みにも生活できていて、諦める意味って、**これっぽっちもないんですよ！**人間は、そんなに弱い生き物ではありません。あなたが諦めるのは勝手ですが、ここに通っている以上、私は諦めませんよ！」

という話をします。

諦めている人は診る意味がありませんので、他に行ってもらいます。

けれど、『諦めたくない』と、強く思っている人は、全力でサポートさせていただきます。

このような態度が、多くの患者さんに受け入れられているのがキュアハウス鍼灸治療院です。

結局、この患者さんには、軽くお灸を行い、立ちあがってもらい、肩と腰の状態を確認してもらおうと、

「変わりません。」

と一言、

「ん？それは、治療を受ける前に感じていた症状と変わらないってことですか？(笑、笑)」

もう、すでに表情が変わっている。

「いや、変わらないんです。」

「何が変わらないんですか？」

「腰の左右差がないんです。いつも右と左の感じが全く違っていて、どこが痛いかわからないような感じだったのに、その感覚がないんです。全く左右差がないんです。」

と、徐々に興奮気味に話されていました。

「肩はどうですか？治療中に、10回回したら10回ボキボキなると言っていましたけど・・・。」

しばらく方を回した後に、少々落ち込み気味に、

「10回回しても10回鳴らないです。」

「鳴らないのは、さみしいですか？」

落ち込み加減に首を左右に振る。

しばらく落ち込んだ後に、

「結局何だったんですか？」

「治療中に何度も言いましたが、運動不足による筋力低下という状態だけで、老化現象でも炎症でもありません。治るべくして治っただけです。けれど、これまでの生活で作り上げた現象ですので、生活を変えなければ、すぐに戻ります。完全に治したければ、生活を改善することです。」

という感じで、初回の治療は終了。

後日、2度目の来院時に、細かい生活改善の方法を伝え、
現在実践中のこの患者さん。

少しずつ前向きになってきましたが、

「私の周りには、一人も先生のような言葉を発する人がい
ません。」

と、何度も言います。

サラリーマンは、組織に属し続けるために、何かに耐える、
何かを諦めることで、自分の存在を、会社に残し続けるす
べを、持ってしまった。

しかし、本来は、自分が生きて行くために、家族が幸せに暮らしていくために、働きお金を稼ぎ、生活できるようになる。

要は、前向きの姿勢で働くのが普通だったわけです。

なのに、どこの時代からか、自分のことより、家族のことより、生活することより、稼ぐことより、会社から外されないために働くという、悲しい考えで働く人が増えてしまった。

高度経済成長時代では、やればやるほど成果が上がり、収入も上がり、自分自身も家族も、生き生きと暮らすことができた。

その上昇曲線は、もうすでに目の前にも、自分のすぐ横に

もない。

完全に過去の世界。

これからは、成長する企業に勤めていない限り、安心して働くことはできない。

一流企業だからと言っても、過去に一流とされた企業は、今後どう転落するか、予想すらできない。

すでに、次々と過去の栄光とされた企業がトップの位置から転落している。

こんな状態だから、ネガティブになってしまうのもよくわかる。

けれど、そのネガティブな状態で、何かを生み出すことは
可能なんでしょうか？

何かを生まなければ、何も変わりません。

そして、時代が変わらなければ、待っていても何も変わら
ないんです。

で、いつ時代は変わるんですか？

あなたはいつまで待つんですか？

待つ余裕がある人は待っていればいいと思います。

けれど、自然界はこんな感じです。

明日大震災が再度日本列島を襲うかもしれない。

富士山が噴火するかもしれない。

北朝鮮が暴走し、大空襲がいきなり来てしまうかもしれない。
せん。

まあ、そうなれば余計諦められるのかもしれない。

しかし、それで悔いは残らないんですか？

そんな人生を望んで生きてきたのでしょうか？

私は、諦める意味をこれっぽっちも持っていません。

黙っていても、時間は過ぎていきます。

過去に浸っていても、時間は過ぎて行きます。

どんどん時代は前に進んでいるのに、自分だけ停滞しているというのは、私にはできません。

けれど、日本人の特徴として、人に合わせるという得意技があります。

諦める人がいれば、俺も私もと、諦める人が増えて行きます。

みんな不幸になれば、苦しくない。

そんな淀んだ気の流れがあります。

私は、そんな気に流されたくありません。

まずは、自分の身体を見捨ててしまう人は、何も救えませ
んよ！！

自分の身体は唯一、生まれてから死ぬまで、ずっとそばに
いてくれるものです。

その身体が、必死に治してとサインを出している痛みやし
びれ違和感、そして、様々な症状を、あなた自身が諦める。

よくそんなことができるなと思います。

世の中に、諦めさせる言葉を吐く人間ばかりがいるから、
あきらめてしまうんです。

私は、一人でも多く、諦めている人を救いたいと思ってい
ます。

諦めさせないだけでなく、自分自身で前向きに、明るい未来へ向かって、歩み続けられるように、導いていきたいと思っています。

キュアハウスはそんな治療院です。

まあ、こんな変わりまくった治療院は、日本全国、いや世界全体を、回っても、ほとんどないんじゃないでしょうか？

であれば、日本人好みではないかもしれません。

みんなが行っているところに行きたいですもんね！

しかし、私のように、何かに疑問を持ち、何かを変えなければいけないんじゃないか？

と、少しでも思っていたのであれば、気が合うかもしれませんね！

キュアハウスは、そのようなちょっと違うことを体験したいという方のための治療院と言ってもいいかもしれません。

普通のマッサージ、普通の整体、普通の鍼灸、普通の治療院を求めている方は、来ない方がいいですよ！

私の求めているところはそんなところにはありません。

私は、あなたのもっと先の未来を診ています。

あなたが、あなたの大事な人達と笑顔で、楽しく暮らしている未来を作り上げるために、少しの手助け、少しの後押しができるように、日々臨床をし続けています。

こんな治療院を求めていたのであれば、幸いです。

ちょっと長すぎましたね！

次回以降は手短にします。(苦笑)

実は、この患者さん、私の行きつけの床屋さんで紹介され

てたようです。(笑、笑)

もっと**健康**になるために

もっと詳しい健康情報をご希望の場合には、下記から、
全102ページ、販売価格1,980円

あなたの症状が治らない9つの理由

というレポートを**無料でプレゼント**させていただいています。
このレポートを請求していただいた方は、健康に関する情報が、ご登録のメールアドレスに、毎日届くようになります。
このレポートとメルマガだけでも、十分にあなたの症状を改善するヒントを得られるような内容になっています。
こちらから無料で請求できますので、積極的にこの機会を利用してみてください。

レポート請求はこちらをクリック



QRコードからも請求できます。



作者：キュアハウス鍼灸治療院 院長 中村幸生

メールアドレス：info@curehouse.jp

★共に健康になり幸せな人生を歩むための学びをしていきませんか？：「キュアハウスの健康幸生塾」

<http://curehouse.jp/blog/kouseijuku/>

★どの健康情報とも全く違う視点であなたの症状を取り除く教材がそろっている：「キュアハウス健康情報館」

<http://curehouse.biz/>

★原因不明の症状を徹底的に解明し改善法を手に入れることができるブログ：「原因不明の痛みや病気を改善するたった3つの秘訣」

<http://blog.livedoor.jp/curehouse/>

★病院や治療院に何度通ってもなかなか治らない症状を専門とする鍼灸整体治療院：「キュアハウス鍼灸治療院」

<http://www.curehouse.jp/>



このレポートは、医療に頼らずに、自分自身で症状の原因を見つけ出し、病院の無駄な待ち時間の間に、自ら症状を改善できるような知識と技術をつかみ取っていただくためのヒントを掲載しています。

このレポートにより、あなたの将来における不安が少しでもなくなれば幸いです。

株式会社キュアハウス
キュアハウス鍼灸治療院
院長 中村幸生